

令和6年4月9日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	サワンド建設株式会社	
住所	〒390-1520 松本市安曇4160-2	
代表者名	代表取締役 川上 隆英	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	産廃保管ヤード	松本市安曇3878-72
担当部署	施工部	
担当者名	施工部長 勝山 俊郎	
連絡先	TEL	0263-93-2810
	FAX	0263-98-2046
	電子メールアドレス	motoyoshi@sawando-k.co.jp
ホームページアドレス	http://www.sawando-k.co.jp/	

1 産業廃棄物3R実践方針

ISO14001の方針「当社の事業活動から生じる環境負荷の低減に努め、地域社会の信頼を得られるよう全社環境保護活動を推進する」に従い、廃棄物に関する当社規定を順守、引き続き廃棄物の適正処理及び発生抑制に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和6年度目標値	令和5年度実績値	令和4年度実績値	令和3年度実績値
総排出量の推移 (t) kg・m ³)	1,931	1,978	1,851	4,940
リサイクル量の推移 (t) kg・m ³)	1,922	1,964	1,825	4,931
売上高の推移 (円)	840,000,000	833,225,008	515,962,575	888,330,922

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・ホームページに産業廃棄物に関する情報を公開する。
- ・引き続き、廃棄物排出予定の現場毎に種類・排出量・排出先・処理方法を記載した「作業所産業廃棄物排出予定表」を掲示し、情報公開を行う。また、マニフェスト集計表を随時作成、要請に応じ開示する。
- ・従業員教育として、月初の全体会議で環境パトロールの結果を報告する。改善すべき点があった場合は教育し意識の向上に努める。
- ・担当者教育としては、他社の取組状況等、情報の収集に努めるとともに、有効な外部講習会に積極的に参加する。
- ・中間処理場へは環境管理責任者及び環境管理責任者が指名した者が現地へ赴き、処理状況及びリサイクルの状況を確認する。また、運転手と連携して不適正処理の疑いがあるとの報告があれば確認に赴く。



令和3年8月3日 中間処分場の確認状況

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和6年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
再生砕石	95.0	100.0	85.0	32.4
再生アスファルト合材	95.0	100.0	100.0	99.9
全体	95.0	100.0	92.5	66.15